ヒト以外の生物の目線になって
自然の世界を眺める感性でふれあおう。

4

鷹取山保護林散策マップ

鷹取山はモミやツガの巨木を中心に多種多様の樹木が林立し複層に重なり合って森の生き物たちに適した環境を形成しています。土壌内から梢まで、微生物や菌類、動物、植物の生命がみなぎっています。まさに山精木魅の世界。太古の時代から連綿と世代交代を繰り返し、生き続けている貴重な原生林です。

注意事項

●モミは世代交代の時期を迎えて衰弱しています。樹幹が骨粗鬆症のようにスカスカで、いつ折れたり枝が落ちてくるかわかりません。十分にご注意下さい。

●歩道は所々、狭かったり、すべったりして油断すると大変危険です。一歩一歩確めるように慎重に歩行して下さい。

●●●●● 色以外の歩道は未整備の急道を周遊う恐れがあります。

アカショウビン

入山の心得

●森に出向く時は「こんにちは。おじゃまします」という謙虚な気持ちで入りましょう。

●草も樹木も足元のコケもみんな命です。ヒト以外の生物の目線になって森を眺めて下さい。

●森林生態系は無数の生き物の活動と無生物によって生成され、維持され、そして循環して豊かさを増してゆきます。

●森へ入れば枝を折らない、根を踏まない、石を落さない、植物を採らない などなど ちいさなことにも配慮をして下さい。

●森はとても精密でデリケートな生命の源です。人間の態度しだいで簡単に壊れてしまうもろい生き物です。ヒトも自然の一部であることを認識して畏敬の念を抱いてふれあって下さい。

モミはほかの木を従えるように そびえるから「樅」とがる

やさしさの漂うツガは樹の母のよう。「栂」

モミ とがらない ツガ

豊かな森林土壌は1cm積るのに100年の時間がかかります。そして、あなたの踏んでいる片方の足元には1万の微生物が活動しています。水を貯め、国土を守り、生命をはぐくむ大切な土台です。

コースタイム

A−B−A 60分
A−B−C−D
A−B−C−E } 120分
D−C−E 90分
(120分コースはEから出発がお勧め)

一滴流 北川川

原生林からの一滴を集めて豊かな魚族が憩息する。

データ

面積 約88ヘクタール
樹齢 200年以上
S48 保護林に指定
S61 構原町郷土の森「四万十源流の森」碑建立

巻き込み採

歩道沿いに見ることができるモミ・ツガの切り株。100年以上昔に伐採されましたが形成力が生き続け、生長をしています。自然豊かな森の持つ神秘のひとつ。どうして生きつづけることができるのかわかっていませんが、もしかして、きのこの菌根菌と共生して水や養分をもらっているのかも?

ヒノキ人工林

先人が苦労して育てた人工林。戦争で荒廃した国土を緑でうめつくした事業はピラミッドや万里の長城に匹適する日本人の大偉業。間伐などの手入をすることで天然林と同等の環境保全機能を発揮し、木材を供給します。

森と海を結ぶ天水(あまみず)

森に降った天水は、ゆっくりと土壌に浸透し、濾過され栄養分を含んだ清らかな水となり、そして四万十源流の森と太平洋を結びます。

○白ベエ−モミ、黒ベエ−ツガ、赤ベエ−ヒノキ

森での御法度

タバコ※太古の森が一瞬で灰になる火は厳禁
ゴミのポイ捨て※みかんやバナナの皮も農薬で生態系に悪影響
植物の採集 持って帰るのは想い出だけ。残すのは足跡だけ